

令和5年度 大垣市指定管理予定候補者選定・評価委員会 会議録

日 時：令和5年11月14日（火）午前9時から午後2時15分まで

場 所：大垣市役所 4階 会議室 4-4

議 題：指定管理予定候補者の選定

【第9号審査案件】 地区センター （計18施設）

《内 訳》

大垣市東地区センター	大垣市北地区センター
大垣市西地区センター	大垣市南地区センター
大垣市三城地区センター	大垣市和合地区センター
大垣市赤坂東地区センター	大垣市安井地区センター
大垣市宇留生地区センター	大垣市荒崎地区センター
大垣市日新地区センター	大垣市江東地区センター
大垣市興文地区センター	大垣市赤坂地区センター
大垣市綾里地区センター	大垣市川並地区センター
大垣市中川地区センター	大垣市青墓地区センター

【第10号審査案件】 大垣市中川ふれあいセンター

【第11号審査案件】 大垣市柿の木荘

【第12号審査案件】 大垣市牧野華園、大垣市養老華園、ケアハウスお勝山、
大垣市かたらいプラザ （計4施設）

【第13号審査案件】 大垣市立ひまわり学園

【第14号審査案件】 大垣市西部研修センター

大垣市時山文化伝承館

大垣市一之瀬ポケットパーク （計3施設）

【第15号審査案件】 大垣市勤労者総合福祉センター

出席者（敬称略）：

（外部委員）原田 理人<委員長>、菅田 文子<副委員長>、市來 圭

（内部委員）施設所管部局長

【第9号審査案件】 澁谷 敏 （市民活動部長）

【第10号審査案件】 大澤 一弘（健康福祉部長）

【第11号審査案件】 大澤 一弘（健康福祉部長）

【第12号審査案件】 大澤 一弘（健康福祉部長）

【第13号審査案件】 なし※ 除斥

【第14号審査案件】 安藤 亨 （経済部長）

【第15号審査案件】 なし※ 除斥

（応募者）

【第9号審査案件】 なし（地域団体等による申請のため）

【第10号審査案件】 社会福祉法人 大垣市社会福祉事業団

【第11号審査案件】 社会福祉法人 大垣市社会福祉事業団

【第12号審査案件】 社会福祉法人 大垣市社会福祉事業団

【第13号審査案件】社会福祉法人 大垣市社会福祉事業団

【第14号審査案件】なし（地域団体等による申請のため）

【第15号審査案件】一般財団法人 大垣勤労者福祉サービスセンター

（施設所管課）

【第9号審査案件】 宮内 幸三（まちづくり推進課長）

【第10号審査案件】中川 信行（社会福祉課長）

【第11号審査案件】川合 明仁（障がい福祉課長）

【第12号審査案件】中川 信行（社会福祉課長）、水野 徹也（高齢福祉課長）

【第13号審査案件】浅井 靖弘（子育て支援課長）

【第14号審査案件】浅野 誠（農林課長）

【第15号審査案件】中島 茂樹（商工観光課長）

【事務局】

岩崎 義博（総務部長）、豊田 貴洋（行政管理課長）、

加藤 重徳（行政管理課主幹）、後藤 澄光（行政管理課主任）

欠席委員：藤井 えりの

除斥委員：

（内部委員） 毛利 正人（こども未来部長）

※ 「大垣市立ひまわり学園」

大垣市指定管理予定候補者選定・評価委員会設置要綱（以下「設置要綱」という。）第6条第1号（除斥規定：応募団体の役員）に該当するため。

安藤 亨（経済部長）

※ 「大垣市勤労者総合福祉センター」

設置要綱第6条第1号（除斥規定：応募団体の役員）に該当するため。

<p>委員長</p> <p>所管課長</p> <p>委員</p>	<p>【第9号審査案件】（地区センター）</p> <p>※ 市民活動部長、まちづくり推進課長 入室</p> <p>※ 施設所管課長に施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明を要請</p> <p>※ 選定・評価委員会運営要領に従い、特定指定ということと、地域の自治会からの申請であることから、応募者に代わり、施設所管課長から管理運用上の特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点についてもあわせて説明を要請</p> <p>※ 施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明</p> <p><質疑応答></p> <p>・各地区センター一定型の貸館・管理業務に加えて、すごく積極的に自主事業を考えてみえることはいいことだと思います。収支予算書を見せていただ</p>
----------------------------------	---

	<p>いても、いずれも赤字にはなっておらず、少なくともトントンにしているところも努力があり、これから頑張ってくださいと期待できました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こういった自主事業を積極的に取り組むことで、利用者数を増やしていきたいというお話で目標指標に利用者数を上げてありますが、ちょっと比べてみると、コロナが始まった令和2年度以降は仕方ないと思うのですが、令和元年度がコロナ前の現状と考えてそこと比べると、あまり高い目標値ではないですし、最低基準値もどちらかという令和4年度に寄った設定になっていて、令和元年度と比べると半分以下になっていたり1万人以上少なかったりします。その見通しについて、所管課としても指定管理者としても考えていることを教えてください。 ・ただし、北地区センターだけは大変多く、令和元年度実績が約48,000人のところ最低基準値や目標値が約53,000人ですが、それ以外は少ないですので、その違いも合わせてご説明ください。
<p>所管課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基準値の設定でございますが、令和4年度はだいぶ回復してきましたがやはり6割程度の回復でした。ですが回復傾向にありますので、令和5年度の最新の数字を拾い、それを1年間に延ばした数字で考えました。 ・各地区センターの状況でございますが、やはりコロナによって活動団体がだいぶ減り、母数自体が減ってしまっているということもあります。また、活動団体に所属する方もだいぶ抜けられるなど数が減っていることもあり、これがどの程度回復するのかが見込めないということもございます。ただ、令和4年度に比べれば令和5年度は回復しているだろうということで、令和5年度の数字を1年間に延ばした数字を最低基準値として決めました。 ・北地区センターの状況でございますが、令和4年度は利用者数が令和元年度を超えております。これは工夫を重ねながらいろいろな事業を実施したということで増えているということもございます。そういったことがあり、北地区センターにつきましてはその数字と令和5年度の数字を見まして、1年間でどれぐらいかを計算したところ、このような数値となりました。特殊事情ということで北地区センターはこのようになっておりますが、他の地区センターにつきましては、少し減っているという状況でございますので、そういった基準を我々の中で持ちながら数字を設定したということもございます。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現実的な数字を出したらこれくらいになったということだとは思いますが、せっかくこれだけ自主事業を積極的に取り組んでいこうとしていらっしゃるとしたら、この目標数値を超えてもいいぐらい、令和元年度ぐらいまで戻っていけるといいかと思えます。辞める方々も多いかもしれないですけど、自主事業をきっかけに新しく活動を始めてくれる人も増えたら

	<p>いいという希望なので、頑張ってくださいと思います。</p>
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> ・我々も同じ思いです。特に若い人たちに来ていただきたいという思いがありまして、自主事業につきましても若い人や子どもたちを呼ぶような事業ということで、各地区センターと考えていきたいと思っております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・地区センターごとによる違いがかなりあるのだと思いました。特に先ほどの北地区センターでは、自主事業を週3回など定期的にされています。やはり定期的に人が集まる仕組みというのを自主事業で行っているのが、人が集まる一つのきっかけなのかと思いました。それに反してあまり自主事業が活発ではないところもあります。年に4回ぐらいのところもあり、こういった違いというのは土地柄もあるかもしれません。 ・うまくいっているところと、あまり自主事業が活発ではないところはどういう形で交流等があるのでしょうか。また、皆さんほかの施設がどういった活動をしているかご存じだと思いますが、地域ごとの違いというのは把握されていますか。
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> ・おっしゃる通り、地域の特色といいますか土地柄というものもあります。また、なかなか人材が居るところと居ないところがあり、やはり館長さん自身の情報収集能力など、そういったところによるものもあると思います。ただ我々としましても、月1回地区センターの会議ということで館長さんに集まっただけ、いろいろな情報交換をしております。また、いい事業を他の地区センターでもできるように、他のところでいろいろな事業をやっているときに館長さんに見に行ってくださいと取り組みもしております。 ・少し前ですと自主事業自体があまりないところもありましたが、今回につきましては必ず1個以上は考えていただいておりますし、今後、もう少し増えていくのかと思っております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・変わりつつあるということでしょうか。
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> ・そう思っております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・人数が戻りきっていないところと戻ってきているところというのは、具体的にどのような違いだと思いますか。
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> ・休館日を設けてはおりますが、北地区センターは特別に開館しており、その分人を入れることで増やしているのかと考えております。

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・それは意欲の問題なのでしょうか。
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな工夫だと思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今の時期地区センターまつりというものを実施しており、地区ごとにいろいろな特色があると思います。コロナが2類から5類になりましたが開催していないところもありまして、それはお年寄りが多いですとか地域の方もまだ心配な部分があるなど、令和元年度と比べて完全に同じようにしているかと言ったら違う部分もあります。開催しているところでも若干制限しているところもありますので、まだ少し影響が残っているのかと思います。 ・地区センターに限らず、担い手不足という部分でいけば、活動を引っ張っていく方というのが当然必要かと思いますが、その辺りの掘り起こしも含めて、自主事業が活発化していく部分では一番原動力になっていくと思います。地域コミュニティを活性化していく意味ではそこが一番のポイントだと思います。では、妙案が何かあるかと言ったら、なかなか難しいところがありますので、連携してその辺の掘り起こしというのを、やっていきたいと思っております。 ・どうしても少子高齢化の影響は少なからずあるというのは実感としてあります。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的に設置目的があり、それに対して運営するというのが前提になると思います。いろいろな心配があって開館していないというのは理解できますけれども、ニーズに対してちゃんと呼応しているかに関しては若干疑問が湧くかと思いますがどうでしょうか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・いわゆる施設の設置目的の部分では通常の運用ですが、大々的なおまつりなどで人がたくさん集まるものに対して、運営についての話し合いの場が地域であろうかと思います。その中で心配があって、完全にコロナ前とは違いますがどうしましょうというところが、若干地域差があるのかと感じます。
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> ・単純な貸館業務であれば、コロナも5類になりましたので当然需要に対してはお応えする形で行っております。 ・一方、例えば地域の敬老会や自治会の集まりなどは、地域の方の中でもいろいろな意見があるようで、もっとみんな集まってやりたいという人もいれば、集まるのはまだ危険だからやめよう減らしましょうという人もみえます。 ・そういった中で地域の中で合意が取れて、みんなで集まろうかというところ

	<p>ろがやはり戻ってきているところで、なかなかそういった意見が一致しないところは開催の見送りや人数を縮小するという状況です。ただ、今後このまま推移していけば皆さんどんどん活動を再開していただけるのではないかと考えております。</p>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・非常に難しい運営だろうというのは読みとれるのですが、地域事情が運営に影響していくのが果たしてよろしいものかどうか、自治体としていかにあるべきか根本的な部分というのがちょっと曖昧になってくる気がしますがいかがでしょうか。 ・地域事情に合わせて運営していくと、当然運営の内容にも優劣が付いてきますし、評価にも繋がってきてしまいますので、どうお考えでしょうか。
<p>所管課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実は今回の地区センターまつりについて、最初に他の地区センターはどうするのかという話が結構きましたので、我々の方で全体を取りまとめてお伝えしました。 ・市としてはやれともやるなとも言えませんが、ほかの状況を情報収集して皆さんに提供し、なるべく同じような形でやっていただきたいということで調整させていただいた経緯がありますので、そういった調整などをやっていくことを考えております。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者は子どもやお年寄りなど様々だと思います。そうなるとう当然、利用のニーズは多様化していくことが推察できます。そのため、どこでも同じことをやっていくことがいいかどうかに関しては、おそらく努力の必要な部分になるかと思えます。 ・利用者をおある程度促進しなければ、施設の設置目的をきちんと満たしているとはなかなか言いづらいのかと思えますが、利用促進に関してはどのように考えていらっしゃいますか。
<p>所管課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特に子どもたちや若者が地区センターというものをよく知らないという部分があるかと思っております。そのため、地区センターはこういう活動をしているなどPRをしていく必要があるかと思っておりますので、そういったところで利用促進というところを図りたいと考えております。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な方法は何か考えていますか。
<p>所管課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実際事業を始めるときに、市の広報に合わせて自治会の回覧で事業のアピールをしておりますので、そういったところでコツコツではございますが、進めていく必要があるかと思っております。

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・学校ごとに地区センターがある中で、どうしても大人や高齢者の方の集まりが多く、仕組みとしてなかなか子どもが地区センターに行きづらいのではないかと考えております。当然自主事業の中でいろいろやっているところはありますが、プラスアルファとして、放課後や休日などに気軽に足を運べるような仕組みが欲しいと思いましたので、そういったことができないかということを考えております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・詳しくお聞きするのは、総合評価に2が多くなっているためです。細かく見ると、適切な管理運営への取組みや健全化・効率化への取組みが半分程度ですので、改善の方向性などはありますか。 ・何か明確な改善方針を持っており、今日明日でいきなり変わるという話ではないにしても、そちらの方向に向けていく努力は何か考えてみえるのかだけでもお伺いしておきたいと思えます。 ・確かに運営する団体が特殊と言えば特殊ですので、なかなか難しいだろうというのはよくわかるのですが、行政サイドとして進めていく際に明確な目標をもって、設置目的に沿った有効な運営に寄せていく必要があるのではないかと思います。
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> ・とにかく地区センターを多くの方に利用してもらえないことには目的も全然達成できませんので、今具体的には出てきませんが、細かいことの積み上げではございますけれども、多くの方に利用していただけるような努力をどんどん推進していくことに尽きるのかと考えております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業を頑張ってもらって、そこから利用者を増やしていただくことや、子ども向けのを増やしてみるのも一つかと思いました。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・地区によって自主事業の質と内容が変わりますので、あまり何もやっていない地区に住んでいたら触れる機会が少なく、そうじゃないところでは盛んにいろいろあるというのがアンバランスな感じがします。 ・もちろん地区の事情や人口比などがあるとは思いますが、いいところを取り入れる仕組みあるといいと思います。 ・月一回集まっているといっても全然違った形で表れてくるのは、それだけだったら動かないところはなかなか動かない気がしましたので、何か指導とかできるのでしたらあったらいいのではないかと思います。年に4回ぐらいしかやっていないところと週に3回やっているところがあり、あまりにも差が大きいというのが印象としてありました。
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> ・一緒にやっていく感じで努力してまいりたいと思えます。

	<p><質疑応答終了> ※採決へ移行</p>
委員長	<p>※ まちづくり推進課長に退席依頼 ※ 特定指定であることから、採決方式で選定を行うため、事務局に適否の判断基礎となる総合評価結果の報告を依頼</p>
事務局	<p>※ 評価結果を読み上げ</p>
委員長	<p>・評価結果及び事業計画書の内容等を踏まえ、指定管理者として基準を満たしていると認め、指定管理予定候補者として選定したいと思います但如何でしょうか。</p>
委員一同	<p>※ 異議なし</p>
委員長	<p>・選定理由について、お手元の資料のとおり、選定理由（案）とさせていただきたいと思いますが、特筆すべき点がありましたら、選定結果の参考にさせていただきますので、ご発言ください。</p>
委員	<p>・評価の高い施設がありますね。</p>
事務局	<p>・要因としては、目標指標にある利用人数が多かった施設が総合評価の点数も高い傾向が出ております。</p>
委員長	<p>・まとめると「目標値に縛られず、利用者数が増えるような自主事業の展開を期待する」「地域事情もありますが、成功例などを情報共有することで若年層などを含めた多様な利用者の利用促進を望む」「利用者層が偏らないような利用促進に寄与する事業の実施を期待する」という3点になると思いますが、評価の高い地区は三番目の内容でいいと思います。これでよろしいでしょうか。</p>
委員一同	<p>※ 異議なし</p>
委員長	<p>・それでは、資料の通り委員会の選定結果とさせていただきます。</p> <p>【第10号審査案件】（大垣市中川ふれあいセンター） ※ 健康福祉部長、社会福祉課長、社会福祉法人 大垣市社会福祉事業団代表者 入室</p>

委員長	※ 施設所管課長に施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明を要請
所管課長	※ 施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明
委員長	※ 応募者の代表者に管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明を要請
応募者	※ 管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明
	<質疑応答>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業について、例えば認知症カフェとかでも、お茶代とかを集めてコーヒーを出すという事例は別の場所で聞きます。収支が全く0円では、ただ集まるだけのような形ですので、負担のない形でも何かやり取りがあったらいいのではないかと思いました。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業の収入が全く計上されておきませんが、一方で実施される以上、必要経費がかかる分はありますので、どのように賄われる予定でしょうか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・自己財源からの支出を考えております。特に大きな支出のある部分はそれ程ございませんので、ボランティアで来ていただくなど費用がなるべくかからないような形で考えております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理業務に係る収支は予算上0円ですので、自主事業だけ赤字になっていて、どうやって賄われるのか疑問です。やはり自主事業があってこそ指定管理事業だと思えます。おそらくこれまでもいろいろ工夫して取り組んでこられて、計画にもいろいろ書いてあると思うのですが、どのように賄っていくのでしょうか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・先ほど申し上げましたように、来ていただいて会議室を開放するなど、基本的には費用のかからないような形で事業を展開しております。 ・先ほどお話にありましたように、今後認知症カフェなどそういったところで自主事業をやる場合には、費用の徴収といったことも考えていかなければいけないと考えております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・自習室を開放しており、入浴前後の待ち時間に取り組める脳トレのプリントを用意しているなどしている、高齢者向けの部屋がおそらく自習室②

	<p>で、もう一つの方がどちらかという子どもなど若者向けかと思いますが、どれくらいの年齢層なのでしょう。</p>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・大垣北高校が傍にありますので、高校生が多いです。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・せっかく高校生が集まるのであれば、一緒に何かするのも一つかもしれませんが、自主事業の中にあるのでしょうか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度につきましてはサマーフェスティバルということで、地域の方と一緒にそういった催し物を企画させていただいております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・地域柄地元の方の利用も多いと思いますが、今までの取組みの中で地元の方の意見を聞きながら自主事業なども企画させていただいておりますので、引き続きそういった取組みをお願いしたいと思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・施設に配置されている人員については正規職員2名臨時職員3名ですが、正規職員というのはどのような方ですか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・施設長と係長の2名の配置になっています。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・臨時職員についてはどうでしょうか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・2人が窓口ということで短時間となっており、1人がフルタイムということで施設清掃を主にやっただけのために配置しております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・人件費に係る負担は多いのだろうと思っております。 ・先ほどから出ております自主事業収入が0円で支出だけが生じているということですが、これはやはり事業計画上は適正ではないかと思っております。 ・経費が出るのであれば、売り上げを立てなければいけないのは基本だと思いますので、自主事業を赤字にしていることについては、あまり健全だとは見ることができない感じがします。 ・収入がきちんと立った自主事業を考えてそれに関わる支出を計上し、それが事業計画上赤字予算にはならないようにしていただく必要があるかと思っております。できる限りのことを一所懸命工夫しながらやっただけだと思いますが、収入がないということを最初から計画上記載してあるのがちょっと気になるところです。
	<p><質疑応答終了> ※採決へ移行</p>

委員長	<p>※ 社会福祉課長、社会福祉法人 大垣市社会福祉事業団代表者に退席依頼</p> <p>※ 募集形式は公募であるが、応募者が1団体であり、採決方式で選定を行うため、事務局に適否の判断基礎となる総合評価結果の報告を依頼</p>
事務局	<p>※ 評価結果を読み上げ</p>
委員長	<p>・評価結果及び事業計画書の内容等を踏まえ、指定管理者として基準を満たしていると認め、指定管理予定候補者として選定したいと思います但如何でしょうか。</p>
委員一同	<p>※ 異議なし</p>
委員長	<p>・選定理由について、お手元の資料のとおり、選定理由（案）とさせていただきたいと思いますが、特筆すべき点がありましたら、選定結果の参考にさせていただきますので、ご発言ください。</p>
委員長	<p>・1日目にも同じような指摘をしましたので、同様に「自主事業においても収支均衡に努めることを望む」ということでよろしいでしょうか。</p>
委員一同	<p>※ 異議なし</p>
委員長	<p>・それでは、資料の通り委員会の選定結果とさせていただきます。</p> <p>【第11号審査案件】（大垣市柿の木荘）</p> <p>※ 障がい福祉課長、社会福祉法人 大垣市社会福祉事業団代表者 入室</p>
委員長	<p>※ 施設所管課長に施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明を要請</p>
所管課長	<p>※ 施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明</p>
委員長	<p>※ 応募者の代表者に管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明を要請</p>
応募者	<p>※ 管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明</p> <p><質疑応答></p>

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・目標指標として挙げている重度障がい者の受入率は60%を目標値としておりますが、実績は75～78%と高く、職員の方の負担なども結構大きいのかと思います。この辺りの対策や課題などお聞かせいただけますか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・確かに非常に職員の負担が大きく、どうしても人手がいるところですので、極力職員の配置をしっかりとるように心がけておりますが、現在のところ新しい職員の採用はなかなか難しい状況でございます。引き続き職員の負担を減らせられるように、少しでも職員の確保に努めて参りたいと考えております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今のところ、職員数は足りているのでしょうか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・ギリギリ足りるか足りないかの瀬戸際くらいです。なかなか採用が難しいのが現状でございます。 ・取得加算としまして、利用者1名に対して職員2名といった加算をしております。昨年度ベースの利用者人数に対して職員をどれくらいつけるかという割合値は前年度が基本値になりますが、今年度については昨年度の利用率がコロナの影響で若干下がりましたので、その分でいろいろなところがギリギリの状況で運用しております。 ・職員確保というのが本当に難しい状況ではありますけれども、しっかりやっていきたいと思っております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナが明けて利用者が増えているけれども、前年度を基準にしているため職員数が少ないということですね。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・入所者の方は定員一杯で、一度入られたらずっといらっしゃると思いますが、平均年齢は今大体どれくらいでしょうか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・60代後半から70歳近くだと思います。 ・平成2年に入所された方が結構大半残っていらっしゃいます。30年以上経ってきましたので当然年齢が上がってきているというのが現状です。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・看取りまでされる施設なのでしょうか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的には看取りは難しいです。設備的にもそうで、特にお風呂の関係ですと身体にそれほど影響がないような形状でございますので、なかなか非常に難しく今後課題になってくるかと考えております。

	<ul style="list-style-type: none"> ・現状では介護保険施設、いわゆる特養の方に年齢が来たら移っていただくのが現状かと考えております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者施設化しつつあるよう感じですね。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・団体自体で求人や雇用を行っていて、新人や中堅、ベテランの方などいろいろみえると思いますが、この施設はやはりベテランでないと難しいという位置付けですか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・中途採用というのが非常に多いですので、ある程度ほかの施設で経験をされた方がたくさんいらっしゃいます。新規採用の場合はそういう方に入ってきていただき、そのほかでは、ある程度年数を経た職員が異動で入ってくるような形になっております。やはり少し経験がないと難しい施設だと考えております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・民間の施設はもうちょっと後にできていますので、この施設は高齢化もいち早く進んでいると思います。民間の施設もある中で行政の施設ということで、ある程度ロールモデルではありませんが、こうなっていくというのを示すものになるのかと思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・去年一昨年と光熱水費の負担が重くなってきていると思いますが、これについては収支予算書に反映はされていますか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に予定と今の使用料は大体予定通りでしょうか。それとも、乖離して結構重くなっているのでしょうか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度はかなり負担が大きかったですが、本年度に入りまして大手電力会社との契約内容が若干変わってきたこともあり、少し落ち着きつつあるのかと思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・暖房関係は主に電気でしょうか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・エアコン空調ですので、電気になります。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・最近の動きが大幅に変わっていますので、収支予算書上反映されているの

	<p>かが気になりました。特定のところだけではなくて、世界全体が厳しい状況になっていいますが、計画上は大丈夫ということですね。</p>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・採用される職員の確保が大変ということで、なかなか安定的に採用するのは難しいかと思いますが、不足がないようにしていくために何か考えられていることはありますか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・就職説明会など積極的に参加しておりますが、業界全体が人手不足になっております。障がい者支援施設の施設長が集まる会議でもそういった意見が出ているのが現状で、対策と言っても本当にそういった説明会に積極的に参加するなど、地道な営業をするしかないのかと考えております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・入所希望者は結構オーバーフローしている状況でしょうか。それとも大体ニーズとうまく調整できている状況でしょうか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・当施設は区分5、6の方が対象となっております、それ以外の区分の方については民間の障がい者団体の参入が上手にできてきていますので、就労支援などに通所していただくなどバランス的にはいいのかと思います。 ・区分5、6の重度の方になりますと、親御さん方が若いうちはご家庭で見ますという方の入所希望が多いですから、飽和状態で待っているという状況ではないと聞いております。 ・入所の空きがあれば次に入りたい、親御さん方が見られなくなったときに入所の方でお願いしたいという形で生活介護事業に通所されてみえる方も結構いらっしゃるのが現状です。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズが少なくなっていくことはないと思いますので、できる限り適正に維持していき、その中でいろいろな工夫をして、多くの方を受け入れていくことに努めていただければと思います。 <p><質疑応答終了> ※採決へ移行</p>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ※ 障がい福祉課長、社会福祉法人 大垣市社会福祉事業団代表者に退席依頼 ※ 特定指定であることから、採決方式で選定を行うため、事務局に適否の判断基礎となる総合評価結果の報告を依頼

事務局	※ 評価結果を読み上げ
委員長	・評価結果及び事業計画書の内容等を踏まえ、指定管理者として基準を満たしていることを認め、指定管理予定候補者として選定したいと思いますが如何でしょうか。
委員一同	※ 異議なし
委員長	・選定理由について、お手元の資料のとおり、選定理由（案）とさせていただきたいと思いますが、特筆すべき点がありましたら、選定結果の参考にさせていただきますので、ご発言ください。
委員一同	※ 特になし
委員長	・それでは、資料の通り委員会の選定結果とさせていただきます。
委員	・指定管理料が出ていない施設ですね。
総務部長	・国の制度の中で、施設運営ができるような体制になっていますので、利益も出てちゃんと運営もできるということです。
委員	・一定の入所が保てれば、赤字にはならないということです。
委員	・電気代などが凄く上がったりしても大丈夫なのですか。
委員	・今のところ賄えております。報酬改定が3年に1度ありますので、社会情勢を見ながら改定されております。 ・おおよそ9割確保できれば経営が成り立ちます。
委員	・そう考えると、そんなに安泰としていられないという状況なのは間違いないでしょうけれども、ニーズはずっとあり続けるのでしょうか。
委員	・特にこういった施設は、国が増やさないという方針を出しましたので、グループホームにシフトしていくと、本当に重度の方は行き場所が限られてくるという状況です。
委員	・逆に職員の負担も大きくなるということですか。
委員	・重度の方を受け入れる施設でより、という流れはできてしまう可能性はあ

	ります。
	<p>【第12号審査案件】(大垣市牧野華園、大垣市養老華園、ケアハウスお勝山、大垣市かたらいプラザ)</p> <p>※ 社会福祉課長、高齢福祉課長、社会福祉法人 大垣市社会福祉事業団代表者 入室</p>
委員長	※ 施設所管課長に施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明を要請
所管課長	※ 施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明
委員長	※ 応募者の代表者に管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明を要請
応募者	※ 管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明
	<質疑応答>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響もまだあるかと思いますが、地域の皆さんとの交流ということで、ボランティアや家族の面会の状況はどのような形になっているのでしょうか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアにつきましては、本年度から徐々に再開をしながら入っていただけるようにしております。前年度は利用者の方と直接関わらないようなボランティアをお願いしておりましたが、本年度は直接利用者の方と関わるようなことも行っていただいております。 ・家族の面会につきましては、パーテーション等を使いながら若干時間を短めにしつつ、通常通り対面での面会をしていただいております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の方との交流や周知を図ることが大事だと思いましたが、できるだけ元に戻れるようにと思っております。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・私達もそう願っております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・法律で定められた措置で入所される方が主の施設でもありますので、なかなか運営が大変だと思われるのですが、収支予算書を見ますと牧野華園は自主事業が赤字、養老華園は指定管理事業も大幅に赤字になっていて全体でも赤字になっておりますが、単純にどうやって運営されていくのかと思います

<p>応募者</p>	<p>ました。結局団体の持ち出しで運営しているということでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・措置施設が2つ含まれている状況で、利用者の確保につきましても市が特に中心になりながら連携している状況です。 ・また、お勝山ふれあいセンター全体で収支を見た場合に、前年度では若干黒字でした。年によって入所の方の増減がかなり大きいので、予算を組んだ段階ではこのようになりましたが、できるだけ支出を減らしながら収支をとっていきたいと考えております。赤字の施設はほかの施設からの持ち出しのような、法人として全体的に均していくことになろうかと思えます。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・法人として赤字分は自主財源から出すという理解でよろしいでしょうか。
<p>応募者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。非常に厳しいのは確かです。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・措置施設なので、勝手に入所者を増やしたりはできないですからね。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナス予算でゼロ収入コストのみというのは、ちょっと引っかかるころだと思えますので、マイナス予算ではなくてプラス予算にするか、もしどうしてもマイナスが出てしまうのであれば、事業の計上はしない方がよろしいかと思えます。 ・どうしてもやるのであれば、年度ごとに何かしらの目安を付けた上で実施する方がいいかと思えます。4施設とも、計画でそもそも収入がないというのはちょっと引っかかる感じがします。 ・事業の収支がプラスになる施設となかなかならない施設があるのは、難しさを物語っていると思えます。この辺は何とかうまく維持してやっていただくにしても、例えば牧野華園の収支が約500万円の黒字が出るにもかかわらず、自主事業で2万円の赤字を計上するのは、バランスとしていかなものかと思えます。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市としてもトータルの意見をまとめながら調整していきたいと思えます。
	<p><質疑応答終了> ※採決へ移行</p>
<p>委員長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ※ 社会福祉課長、高齢福祉課長、社会福祉法人 大垣市社会福祉事業団代表者に退席依頼 ※ 特定指定であることから、採決方式で選定を行うため、事務局に適否の判断基礎となる総合評価結果の報告を依頼

事務局	※ 評価結果を読み上げ
委員長	・評価結果及び事業計画書の内容等を踏まえ、指定管理者として基準を満たしていると認め、指定管理予定候補者として選定したいと思います但如何でしょうか。
委員一同	※ 異議なし
委員長	・選定理由について、お手元の資料のとおり、選定理由（案）とさせていただきたいと思いますが、特筆すべき点がありましたら、選定結果の参考にさせていただきますので、ご発言ください。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・収支均衡は自主事業に限らないですね。しかもなかなか自主事業がしにくい施設でもあるというのが辛いところです。 ・実態として、やはり団体がほかの収入から補てんしているということですよ。 ・特記事項は書いて努力できるものならいいですが、できないものなら書くのも酷とかと思います。
委員	・複数の施設が入っていますのでやり繰りをしつつ、難しいところとある程度頑張れば結果が出る場所がおそらくあるでしょうから、全部が全部じゃないにしてもこういう話があってもいいのではないかと思います。
委員	・かたらいプラザとケアハウスお勝山はもう少し努力ができる余地があると思います。
委員長	・この内容でよろしいでしょうか。
委員一同	※ 異議なし
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・それでは、資料の通り委員会の選定結果とさせていただきます。 <p>【第 13 号審査案件】（大垣市立ひまわり学園）</p>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ※ 子育て支援課長、社会福祉法人 大垣市社会福祉事業団代表者 入室 ※ 施設所管課長に施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明を要請

所管課長	※ 施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明
委員長	※ 応募者の代表者に管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明を要請
応募者	※ 管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明
委員	<p><質疑応答></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しく移転されることで、受け入れの人数が変わるなどありますか。
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> ・今までは定員50名でしたが、新施設では85名になります。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・職員数もそれに応じて増えますか。
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・85名になるということで、それは結構すぐに埋まるという状況でしょうか。
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ある程度余裕は持たせてあります。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・旧来の施設運営や事業実施と比べて、変わる点や変えようと考えていること、これまでの課題だったことについて、こういったところにより力を入れていくことがあればご説明ください。
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業で行ってございました障害児相談支援事業と保育所等訪問支援事業を新たなサービスとして取り入れて、保護者と子どもに寄り添った支援をしていきたいと思えます。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今までは児童発達支援事業だけで、その2つを指定管理事業に入れたということでしょうか。
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい事業が加わりますので、人数を増やせばいいということでもないとはいいますが、職員の方の負担も増えるのかと思えます。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等訪問支援事業では、職員の配置が必須の部分もございまして、そこに対して職員を新たに配置していかなければいけないと考えており

	<p>ます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おっしゃる通り単純に人をどこかから動員すればいいということではないので、法人内でベテランの職員を考えながら検討しております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・設置目的の中に「基本的な動作及び知識技能の習得並びに集団生活への適応のための支援を提供することを目的として設置」とありますが、集団生活への適応のための支援というのは、具体的な形でどのようなことを考えていらっしゃいますか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・今までの療育支援の内容からおきまして、個別が基本にはなりますが、そういった方については小もしくは中グループを構成しながら、遊びを通して適応できるように、遊びから提供していくことをやっております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用のニーズはどのような傾向で捉えているのでしょうか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・徐々に増える傾向の年もありますが、下がる傾向は過去ございませんでしたので、ニーズは高いと判断しております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・重要な社会問題の一つだと思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化で子どもの数自体は減ってきているはずで、その中でもニーズは減っていないということですね。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・通われる方は、何年間くらい利用されるのですか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的には1年間ですが、未就園児の方については継続という判断もあります。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・1年ということでしたが、未就園児の方であれば継続が可能で、通われているのは未就園児の方ばかりということでしょうか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・長い方だと、2年3年もあるということでしょうか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・1日何人くらい利用していらっしゃるのですか。

応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・50人くらいです。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい施設だと定員が85名になるので、少し余裕はあるけれども、新しく障害児相談支援事業と保育所等訪問支援事業もあるということですね。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・施設が新しくなるにあたって、新しい機能を何か作られましたか。
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> ・見守室というものを4室作りしました。これは保護者の方に療育の様子を見ていただいて、おうちの方でもしっかりと療育していただけるような環境を整えたというものです。 ・また、機能訓練室という専属の部屋を設けたほか、授乳室や多機能トイレなどの必要とされる設備も設置しております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・機能訓練室というのも新しいものですね。この中の専門職員の方も採用されるということでしょうか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・理学療法士や作業療法士については外部委託となります。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・委託先というのは医療法人などですか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・市民病院や保健センターになります。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・新しくなって事業も拡大しますので大変かと思いますが、それなりに可能性も多くなったと思いますので、頑張ってくださいと思います。
	<p><質疑応答終了> ※採決へ移行</p>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ※ 子育て支援課長、社会福祉法人 大垣市社会福祉事業団代表者に退席依頼 ※ 特定指定であることから、採決方式で選定を行うため、事務局に適否の判断基礎となる総合評価結果の報告を依頼
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ※ 評価結果を読み上げ
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・評価結果及び事業計画書の内容等を踏まえ、指定管理者として基準を満たしていると認め、指定管理予定候補者として選定したいと思いますが如何でしょうか。

委員一同	※ 異議なし
委員長	・選定理由について、お手元の資料のとおり、選定理由（案）とさせていただきたいと思いますが、特筆すべき点がありましたら、選定結果の参考にさせていただきますので、ご発言ください。
委員	・施設も事業も新しくなりますので、必要な人員を確保して適正に運営してくださいといったことですね。事業が拡大するということをつけた方がいいと思います。
委員	・同じ団体なのにほかの施設に比べて、足りない感じや困っている感じはあまりしませんでしたね。
委員	・収支予算書上、指定管理料が減少していきますが、何か大丈夫な理由があるのでしょうか。
事務局	・こういった福祉施設は3年ごとに報酬改定があり、令和9年度で報酬改定が予定されているため、その時に報酬単価が伸びるだろうということで、利用料金が増えてその分指定管理料が減っていると聞いております。
委員	・シビアに言えば、本来指定管理料が年度ごとに下がっていくのがベストだと思います。
委員長	・まとめると「施設が新しくなり事業が拡大することから、必要な人員確保に努めるとともに適正な運営を期待する」ということでよろしいでしょうか。
委員一同	※ 異議なし
委員長	・それでは、資料の通り委員会の選定結果とさせていただきます。 【第14号審査案件】（大垣市西部研修センター、大垣市時山文化伝承館、大垣市一之瀬ポケットパーク） ※ 経済部長、農林課長 入室
委員長	※ 施設所管課長に施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明を要請 ※ 選定・評価委員会運営要領に従い、特定指定ということと、地域の自治会からの申請であることから、応募者に代わり、施設所管課長から管理運

	<p>用上の特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点についてもあわせて説明を要請</p>
所管課長	<p>※ 施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明</p>
委員	<p><質疑応答></p> <ul style="list-style-type: none"> ・西部研修センターですが、事業実施計画で指定管理事業として多彩な講座を計画されています。一方で自主事業の記載はありませんが、収支予算書では令和8年度に西部研修センターまつりが予定されています。また、事業の概要には「各種研修事業の企画・実施や自主事業の開催等に関する業務」ということで、自主事業を行うこととありますが、自主事業の実施状況について教えていただけますか。
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> ・お話にもありました3年に一度の西部研修センターまつりを位置付けております。3年に一度ですので、今年実施しております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・それ以外にはないということですか。
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者を増やすためには、もう少し積極的な事業展開があってもいいかと思えます。 ・時山文化伝承館もずっと刺し子教室の事業で、高齢化もあって担い手が少なくなってきたという課題も評価時に言われていました。 ・一之瀬ポケットパークはホテル観察会を予定されていて、その収支が赤字になっておりますが、これは持ち出して実施される予定なのでしょうか。
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> ・一之瀬地域振興会が指定管理以外にも活動しておりますので、中身までは確認しておりませんが、何か自主財源を使って位置付けていると推察しております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営もですが、より活用を促進するために自主的な活動が求められるのではないかと思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・西部研修センターの利用者数の目標値に関して、最低基準値として31,000人とありますが、令和元年度の約25,000人からコロナで落ち込んで1万人台になっておりますので、令和6年度になって3万人を超えるのは厳しい気がします。下方修正をしてもいいのかわかりませんが、戻ってもコロナ前の令和元年度水準が実質的な値ではないのかという気がしました。

<p>所管課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・努力目標的な意味合いもありますが、本来なら利用率を高める目標設定が理想ですので、最低でも現状維持という中でそれ以上を求めた形になります。確かにコロナ前は目標指標の8～9割程度で推移しておりましたので、何とか目標値に近づけるように努力していくというものです。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実現可能な数値でもいいのではないかと思います。達成できない状況が続くと評価にも関わってきますので、できるのであれば何とかしてもいいかと思います。 ・まずコロナ前の水準に戻し、そこからじわじわ上げていくのがいいのではないのでしょうか。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一度検討します。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・それに向かっていく方が話は早いと思います。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年評価の際に、改善が必要というコメントが出ることになってしまうのかと思います。 ・時山文化伝承館の刺し子教室の回数が減っておりますが、なかなか高齢化の波に勝てないのだと思います。無理強いすることがかえって継続性にマイナスになる可能性もあり、ある程度マイペースでやってみえること、また一部が上石津ではなく大垣地域からの参加者であるなど、出向いていくことがなかなか難しくなっているのかと思います。 ・一之瀬ポケットパークについては、一之瀬振興会が一級河川の関係で県から別に清掃の作業料を受けたりしておりますので、先ほどの自主事業の原資になっている可能性はあると思いました。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ほかの活動もあるのですね。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。いろいろな考え方がありますが、地元が頑張ってみえる間はぜひ地元にやっていただくのが一番いいのではないかと思います。指定管理以外の美化運動など、そういうことを非常に積極的にやられている方々ですので、施設を拠点としてそういったコミュニティの頑張りがあるのかと思っております。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置目的と運営の実態が合うのが基本だと思います。それが段々と合わなくなってきて、例えば運営サイドも苦しい、利用者もなかなか増えないとなってくると、今度は根本的な考え方が出てくる気がします。その辺の判断がおそらく将来的に出てくる可能性があると思います。

	<ul style="list-style-type: none"> ・これは管理サイドの問題なのかどっちなのかということもありますが、収入を計上していないのにコストだけが上がっている事業計画が結構あり、これは適正を欠くと思います。もし収入が厳しいというのであれば、計画を立てないという方向もあるのではないかと思います。 ・実際にやろうと思っているけれども、収入を見込まないのであれば、何かしらの収入を見込む努力ぐらいはご指導できるのではないかと思います。 ・そこが気になっており、当然民間の事業ではありませんので理解はしているのですが、基本的にお金のことですので、収支に関しては適正な状況で記載することが大事だと思います。売り上げがあつてのコストで、コストだけが計上されるという考え方は、基本的にはないと考えていただいた方がよろしいかと思います。 ・伝承といった話は、能力や技術を持っている人に頼らざるを得ない状況になりますから、若い方にやってもらいましょうとはなかなかならない話であり、それを継続していくことの難しさは本当にあると思います。 ・何かしら早期から検討して、技術や役割を伝承する方も同時に育てていただくことを、一つは事業のうちに入れるべきなのかとも思いましたがどうでしょうか。
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化の中で伝承していかなければという自治会の思いで、今回更新させていただきます。そういった中で、ご指摘いただいたような課題を地域の方とよく話し合い、どういった方向性がいいのか同時並行で進めていかなければいけないという思いでございます。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化についてはどうでしょうか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・西部研修センターは最近大規模修繕を行いました。
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> ・今のところ契約管財課から毎年定期点検の報告をもらっております。それなりの改修するべきところはありますが、計画的に進めております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災拠点になっていたりするのですか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・西部研修センターは指定避難所になっております。残り2施設はなっておりません。
	<p><質疑応答終了> ※採決へ移行</p>
委員長	<p>※ 農林課長に退席依頼</p>

	<p>※ 特定指定であることから、採決方式で選定を行うため、事務局に適否の判断基礎となる総合評価結果の報告を依頼</p>
事務局	<p>※ 評価結果を読み上げ</p>
委員長	<p>・評価結果及び事業計画書の内容等を踏まえ、指定管理者として基準を満たしていると認め、指定管理予定候補者として選定したいと思いますがいかがでしょうか。</p>
委員一同	<p>※ 異議なし</p>
委員長	<p>・選定理由について、お手元の資料のとおり、選定理由（案）とさせていただきたいと思いますが、特筆すべき点がありましたら、選定結果の参考にさせていただきますので、ご発言ください。</p>
委員	<p>・自主事業について、利用者を増やす努力というのはおっしゃる通りだと思います。</p>
委員	<p>・指定管理という意味合いで考えざるを得ないという感じですので、自立性に向けた事業の展開がベースになります。</p>
委員長	<p>・まとめると、西部研修センターは「自主事業に積極的に取り組むことを望む」、時山文化伝承館は「事業の担い手の育成に取り組むことを望む」、一之瀬ポケットパークは「自主事業においても収支均衡に努めることを望む」ということでよろしいでしょうか。</p>
委員一同	<p>※ 異議なし</p>
委員長	<p>・それでは、資料の通り委員会の選定結果とさせていただきます。</p> <p>※ 経済部長 退室</p> <p>【第15号審査案件】（大垣市勤労者総合福祉センター）</p> <p>※ 商工観光課長 一般財団法人大垣勤労者福祉サービスセンター代表者入室</p>
委員長	<p>※ 施設所管課長に施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明を要請</p>

所管課長	※ 施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明
委員長	※ 応募者の代表者に管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明を要請
応募者	※ 管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明
委員	<p><質疑応答></p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の年齢層はどのような状況でしょうか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・貸館業務につきましては、平日昼間は一般の市民の方が主な利用者で、夜間につきましては勤労者ということもございますので、労働関係の団体の会合等に主に利用されております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・減免はどういう方が対象となるのでしょうか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・旧労働省、現在の厚労省が施設を全国的に整備するという中で、大垣市にも施設が建てられたという経緯もございまして、勤労者関係の団体については半額を減免するという規定があり、そういった方が減免されております。また行政関係でいいますと、市の関係団体等が利用される場合は減免対象となっております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・労働者の団体と言いますと具体的には何でしょうか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・労働組合や協議会などいろいろな団体がございますので、そういった方は減免になります。 ・また、勤労者サービスセンターという形になっておりますので、会員の方が半数以上含まれている利用の場合も減免対象にする規定もございます。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の実態は段々戻ってきている傾向でよろしいでしょうか。
応募者	<ul style="list-style-type: none"> ・元々の利用者数がそれほどあったわけではございませんが、コロナ前に少しずつ戻りつつあるという現状でございます。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・目標指標として利用者数や定期講座受講者数があり、コロナが始まる前の令和元年度の実績と比べて高い目標値ですが、特にこういうことに取り組んでいくことで増やす見込みなど、計画があればお聞かせください。

<p>応募者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者としてできることは最大限やろうということで、自主的に行っております定期講座につきましては、これまで年に1回の周期で4講座を開設しておりました。これを年2回の周期、今までは6月ぐらいに募集をして夏から秋に開催して終わっていたものを、春に募集をして前半、また秋に募集して後半という形で2倍にしようということを考えております。これは指定管理者としてできることはここまでかと、会館を最大限利用することで行うことができるかと思っております。 ・全体の利用者の増加については、やはり施設の立地の関係もございまして、なかなか郊外にある施設ですので、待っていても増えない部分がございます。そこで、市が主催する生涯学習講座などいろいろな事業もございまして、こちらの方に働き掛けをしまして、会館を使って開催していただくようなことは来年度から取り組んで参りたいと考えております。 ・全体として広くPRをして利用を広めていこうということは今でも努めておりますけれども、目標値が高いのは確かでございます、なかなかハードルは高いと思っております。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業収支が赤字予算になっておりますが、最低限プラスマイナス0円にはならなかったのでしょうか。
<p>応募者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスセンターの事業そのものが会員に対する福利厚生事業という性格もございまして、会費を集めながらもそれを補てんしようというものもあり、なるべく広く勤労者の方の福利厚生に繋がるような事業であれば、持ち出しやむを得ないというところで、均衡を図る部分までは考えずに進めています。 ・一般の方からは満額いただいておりますが、会員の方については半額を助成するような形にしておりますので、収入としてはやはりマイナスになるような感じになります。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画ですので、最初からマイナスになっているとどうしても指摘せざるを得なくなりますので、プラスマイナス0円にしておいていただければいいと思います。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・赤字の予算ということは、結局事業収入以外の自主財源を使って補てんするということですね。
<p>応募者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・財団の経理上は同じですのでこのような形の計画で出しておりますが、財団の取り組む事業として位置付けているとご理解いただければと思います。

	<p><質疑応答終了> ※採決へ移行</p>
委員長	<p>※ 商工観光課長、一般財団法人大垣勤労者福祉サービスセンター代表者に退席依頼に退席依頼 ※ 特定指定であることから、採決方式で選定を行うため、事務局に適否の判断基礎となる総合評価結果の報告を依頼</p>
事務局	<p>※ 評価結果を読み上げ</p>
委員長	<p>・評価結果及び事業計画書の内容等を踏まえ、指定管理者として基準を満たしていると認め、指定管理予定候補者として選定したいと思います但如何でしょうか。</p>
委員一同	<p>※ 異議なし</p>
委員長	<p>・選定理由について、お手元の資料のとおり、選定理由（案）とさせていただきたいと思いますが、特筆すべき点がありましたら、選定結果の参考にさせていただきますので、ご発言ください。</p>
委員	<p>・結局財団からの持ち出しがあるので、それも収入に計上しておかないといけないのではないかと思いました。</p>
委員	<p>・そうですね。</p>
事務局	<p>・マイナスになっているところには基本的に自己財源がありますので、自己財源という収入の項目で収支0円という予算を組むのが適正ということになります。</p>
事務局	<p>・自主事業収入という表記をしておりますので、混乱するのかもしれませんが。様式については検討いたします。</p>
委員	<p>・自主事業で講座を2倍にするというのは頑張っていらっしゃるかと思います。</p>
委員	<p>・評価にもありましたが「自主事業においても収支均衡に努める」ということでしょうか。</p>
委員長	<p>・この内容でよろしいでしょうか。</p>

委員一同	※ 異議なし
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・それでは、資料の通り委員会の選定結果とさせていただきます。 ・これで、全ての審査案件について終了しました。
委員長	※ 事務局に連絡事項等の報告依頼
事務局	※ 選定理由の特記事項（案）について報告
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・この内容でよろしいでしょうか。
委員一同	※ 異議なし
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・管理する部局サイドの話も、当然これからは考えなければいけないと思います。 ・丸投げという言い方はおかしいですが、指定管理者になって毎年の結果が出てからこういうことでしたと報告があっても、結局評価には指定管理者が出てくることはなく、当該部局からの説明になります。 ・正しく管理していかないと、これがなかなか担保されないという感じもありますので、その辺のところもぜひご検討いただくといいかと思います。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・入り込まないとわかりませんので入り込んでもらう必要はありますが、そのまま施設側の人間になってはいけませんので、その意識をきちんと持って管理していかねばならないと私どもも感じるところです。事務局の立場で施設担当課に働き掛けしていかないといけないと思っております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・結果が出るまで市側の動きがないという形がないように、市からも積極的に指定管理者に働きかけをしていく方法があれば有意義に計画は進む気がします。
事務局	※ 今後の予定について報告
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・2日間にわたり、長時間のご審議、ありがとうございました。以上をもちまして指定管理予定候補者選定・評価委員会を閉会いたします。委員の皆様、どうもありがとうございました。
	※ 閉会（終了時刻：午後2時15分）